

重要文化財福山城伏見櫓移築元調査支援業務委託仕様書

1 業務名

重要文化財福山城伏見櫓移築元調査支援業務委託

2 委託期間

契約締結の日から 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日まで

3 業務の目的

重要文化財福山城伏見櫓は京都伏見城からの移築建築物とされているが、京都伏見城はこれまでに 2 度再建されていることから、現存する福山城伏見櫓の元々の建築年代は特定されていない。そのため、福山城伏見櫓と京都伏見城松之櫓の関係性を示す情報を深化させ、伏見櫓の移築に係る経緯、状況をより明らかにするために調査をするもの。

4 業務内容

（1）対象場所

京都府伏見区 伏見桃山御陵

（2）重要文化財福山城伏見櫓の概要

項 目	内 容
名称及び員数	福山城伏見櫓 1 棟
所在地	広島県福山市丸之内一丁目 1 番
指定年月日	昭和 25 年 8 月 29 日
文化財建造物の構造及び形式	三重三階櫓、入母屋造、本瓦葺、南北千鳥破風付
時代	17 世紀初期頃
沿革	元は京都伏見城に所在したものを、1619 年（元和 5 年）の伏見城廃城に伴い、福山城へ移築されたもの。 1951 年（昭和 26 年）から行われた解体修理の際に、二階の梁から「松ノ丸ノ東やく（ら）」の刻銘が見つかり、京都伏見城からの移築が裏付けられた。 京都伏見城は再建も含め 1596 年・97 年（慶長元・2 年）、1600 年～02 年（慶長 5 年～7 年）の 2 回の築城を経ており、現存する伏見櫓の元々の建築年代は明確ではない。

（3）調査内容

- ①京都伏見城についての資料調査
- ②移築経緯の調査
- ③京都伏見城の調査
- ④他の伏見城移築建造物の比較調査

（4）調査方法

- ①京都伏見城についての資料調査

関係する資料の収集、比較を行い、京都伏見城の現在の研究成果をまとめる。

②移築経緯の調査

京都伏見城から福山城への移築に関連する歴史的な経緯や、前後関係及びその理由をまとめる。

③京都伏見城の調査

宮内庁書陵部と連携し、明治天皇伏見桃山御陵の調査を行う。また、調査の事前準備として、日程、人員、調査スケジュールおよび実施予定地の整理を行うほか、調査後にはそれらの成果をまとめ、所見を（５）調査結果報告書に記載する。

④他の伏見城移築建造物の比較調査

他の伏見城移築建造物について調査し、福山城伏見櫓との比較を行う。

⑤そのほか、専門家との調整等、本件に係る支援を行う。

（５）調査結果報告書の作成

調査成果などを整理し、調査結果報告書を作成する。

（６）成果品

調査結果報告書及びデジタルデータ（CD または DVD） 3 部

- ・ PDF 形式または Word 形式のデータ
- ・ 報告書に利用した写真、挿図、表等のデータ

5 その他

- （１）発注者は、契約による成果品引き渡しの翌日より 1 年間において、受注者の責任に帰すべき成果の誤りについては訂正を請求し、受注者は責任を持って無償で行うものとする。
- （２）本特記仕様書に定める事項及び設計数量等について、疑義や数量変更が生じた場合は発注者と協議を行い設計変更等含めその指示に従うものとする。